

News Release

報道関係各位

こうとうきょう ライトピア

光都東京・LIGHTOPIA2011 開催決定！

光都東京実行委員会(会長:財団法人 東京観光財団副理事長 松山 龍二)は、12月22日(木)から12月29日(木)まで、東京千代田区丸の内地区にて、「地球・環境・平和」をコンセプトにした光の祭典「光都東京・LIGHTOPIA2011」を開催することを決定いたしました。

今回、未曾有の災害が東北地方を襲い、日本全体が沈鬱な雰囲気にも包まれています。このような時だからこそ人と人が、ともに手を携え、希望をもって前に進めるようなメッセージを、「地球・環境・平和」のコンセプトのもとに発信していくことが、光都東京に課せられた使命であると考えております。

- 今年には特に、東日本大震災からの復興の祈りを込めて、東京丸の内から「絆と希望、そして未来へ」というテーマを発信し、希望の明かりを灯します。
- 年の瀬の風物詩として定着し、6回目の開催となる今年も、エグゼクティブ・アドバイザーに世界的な照明デザイナーである石井幹子氏を迎え、人と地球にやさしい多様な光の世界を展開します。
- 今年には舞台を丸の内エリアに集中し、
 - ・千代田区の小学生などの協力による、希望の明り絵の世界「アンビエント・キャンドルパーク」
 - ・復興への願いを込め、咲き誇る花と明るい未来を象徴する光の世界「フラワーファンタジア」を実施し、大手町・丸の内・有楽町地区のイベントとも連動しながら、都市観光の魅力を創出します。
- 今年の電力供給について
東日本大震災による電力不足が今冬も予想されるため、会場での電球は主に省電力型のLEDを使用し、全て深夜電力を利用して充電した蓄電池を使用いたします。

「アンビエント・キャンドルパーク」

プロデュース・照明デザイン 石井 幹子



「フラワーファンタジア」

企画・制作 ㈱ジェイアール東日本企画



※写真は全て昨年のものです。

開催概要

- ◇企画名称 こうととうきょう ライトピア
光都東京・LIGHTOPIA2011
- ◇開催期間 2011年12月22日(木)～2011年12月29日(木) 17時～22時(予定)
- ◇会場 丸の内エリア
- ◇実施内容 ①「アンビエント・キャンドルパーク」
②「フラワーファンタジア」
- ◇主催 光都東京実行委員会
構成団体：東京都、千代田区、東京商工会議所、東日本旅客鉄道(株)、三菱地所(株)、
大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会、大丸有エリアマネジメント協会、
(株)東京国際フォーラム、(財)東京観光財団、(株)ジェイアール東日本企画(順不同)
- ◇エグゼクティブ・アドバイザー 石井 幹子(いしい もとこ)
- ◇後援(予定) 環境省、観光庁、東京都、千代田区、(財)東京観光財団、千代田区観光協会
- ◇協力(予定) 警視庁丸の内警察署、東京消防庁丸の内消防署
- ◇運営管理 (株)ジェイアール東日本企画

エグゼクティブ・アドバイザー

石井 幹子(いしい もとこ)プロフィール

都市照明からライトオブジェや光のパフォーマンスまでと幅広い光の領域を開拓する照明デザイナー。

日本のみならずアメリカ、ヨーロッパ、中近東、東南アジアの各地で活躍。近年はオペラや野外能の照明にも取り組む。

東京芸術大学卒業後、フィンランド、ドイツで照明デザインを学ぶ。

帰国後、石井幹子デザイン事務所を設立し、照明デザインの分野を開拓する。

北米照明学会会員、国際照明デザイナー協会特別会員(Fellow)、日本照明委員会会員、照明学会専門会員、光文化フォーラム代表



※企画は予定であり変更となる場合があります。

企画内容

●アンビエント・キャンドルパーク

〈地球・環境・平和〉というコンセプトのもと、今年は東日本大震災からの復興を願って〈絆と希望、そして未来へ〉というテーマで、千代田区の小学生などが描いた明り絵を展示。

ほのかな明り絵を中心に、空間全体を清廉な光で満たします。

会場を彩る明り絵の光源は、自然に優しい液体ろうそくを使用し、省エネルギー化を図ります。



※写真は全て昨年のものです。

●フラワーファンタジア

花と光が集う祝祭「フラワーファンタジア」。人と人が出会い、交流する街に、今年はいく絆と希望、そして未来へをテーマに、咲き誇る花と明るい未来を象徴する光に東日本大震災からの復興の願いを込めて展開します。省電力型LEDや光ファイバーを使用して、自然と共生する環境型イルミネーションイベントを目指します。



※写真は全て昨年のものです。